

日 本 史

(問 題)

2013年度

〈2013 H25070111〉

注 意 事 項

1. 問題冊子および記述解答用紙は、試験開始の指示があるまで開かないこと。
2. 問題は2～9ページに記載されている。試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁および解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督員に知らせること。
3. 解答はすべて解答用紙の所定欄にHBの黒鉛筆またはHBのシャープペンシルで記入すること。
4. 受験番号および氏名は、試験がはじまってから、解答用紙の所定欄に正確に記入すること。記述解答用紙の所定欄（2か所）には受験番号と氏名を、マーク解答用紙の所定欄には氏名のみを記入すること。受験番号の記入にあたっては、次の数字見本に従い、正確にていねいに記入すること。

数 字 見 本	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
---------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

5. マーク解答用紙のマーク欄には、はっきりと記入すること。また、訂正する場合は、消しゴムでていねいに、消し残しがないようよく消すこと。

マークする時	☒ 良い	☐ 悪い	☐ 悪い
マークを消す時	☐ 良い	☐ 悪い	☐ 悪い

6. いかなる場合でも、解答用紙は必ず提出すること。
7. 試験終了後、問題冊子は持ち帰ること。

I 次の【史料】(1), (2)を読み, 下記の問いA, Bに答えよ。

【史料】(1) 山家学生式

凡そ法華宗天台の年分, 弘仁九〔818〕年より, 永く後際〔未来〕を期して, 以て大乘の類となす。その籍名〔俗籍〕^aを除かず, 仏子の号を賜加し, 円の十善戒を授けて, 菩薩の沙弥^bとなす。その度縁〔証明書〕には官印を請はん。

【史料】(2) 山内一族一揆契約状

契約す, 一族一揆子細の事

右, 元弘^c以来, 一族同心せしむるより, 將軍家より恩賞に預かり, 当知行相違なきものなり。爰に去年の秋比^dより, 西殿御不和の間, 世上いまだ静謐に属せず。

(中略)

貞和七年十月二日

A 下記の問い1～4の答えをそれぞれア～オから選び, マーク解答用紙に記せ。

1. 【史料】(1)を定めたのは誰か。

ア 最澄 イ 恵慈 ウ 空也 エ 日蓮 オ 空海

2. 下線部bの時の天皇と関係のないものはどれか。

ア 薬子の変 イ 新撰姓氏録 ウ 凌雲集 エ 安和の変 オ 藤原冬嗣

3. 下線部cは何を指しているか。

ア 鎌倉幕府の成立 イ 蒙古襲来 ウ 霜月騒動 エ 鎌倉幕府の滅亡 オ 中先代の乱

4. 下線部cの頃に成立し, 作者独特の無常観に基づいて書きつづられた随筆集はどれか。

ア 太平記 イ 徒然草 ウ 方丈記 エ 風姿花伝 オ 更級日記

B 下記の問い1～3の答えを記述解答用紙に漢字で記せ。

1. 下線部aの寺院は, 823年にその名称を改めた。新名称を何というか。

2. 【史料】(2)の15年前に, 是円ら8名が, 後に下線部dとなる人物に呈した17ヶ条の答申を何というか。

3. 下線部eの一人は足利尊氏である。もう一人は尊氏の異父弟で, 尊氏軍に敗れて鎌倉で没した。これは誰か。

II 次の【史料】(1)～(3)を読み, 下記の問いA, Bに答えよ。

【史料】(1)「覚」

金銀極印古ク成候ニ付, 可吹直旨被仰出之, 且又近年山より出候金銀も多ク無之, 世間之金銀も次第ニ減シ可申ニ付, 金銀之位を直シ, 世間之金銀多く成候ため, 此度被仰付之候事,

【史料】(2)「金銀吹替評」

元禄年中より, 金銀米銭の儀に付公儀よりも, 度々被ニ仰出一, 諸国の騒動, 万民も此儀に心定り不レ申, 度々混乱に及候, 文昭院様御代の御書出しにも, 東照宮の定置れし法のごとくになし返さるべき御本意候間, ……御代の始

より常に御心に掛れし所は、金銀の品もとのごとくに、諸物の価も平かに、いかにしても天下の煩を除るべき御本意に候、

【史料】(3)「政談」

さようになりたる世のありさまをばその儘に仕置き^⑦当時金銀ばかりを半減になしたる故に、世界半身代になりて、金銀引はりたらず、依て世界の困究したる事明か也。

A 下記の問い [i] ～ [viii] の答えをそれぞれ <a> ～ <e> から選び、マーク解答用紙に記せ。

[i] 【史料】(1) は17世紀末に発布されたものである。この発布の約100年前の出来事でないものはどれか。

- <a> リーフデ号漂着 明国への朝貢 <c> 豊臣秀吉による蠣崎慶広の蝦夷島主公認
<d> 文禄の役 <e> 26聖人殉教

[ii] 【史料】(1) 発布時の将軍から数えて、徳川慶喜は何代目の将軍に当たるか。

- <a> 2 4 <c> 6 <d> 8 <e> 10

[iii] 下線部①に相当する貨幣はどれか。

- <a> 明和南鐐二朱銀 天保一分銀 <c> 慶長小判
<d> 宝永永字銀 <e> 正徳小判

[iv] 下線部③の政策を主導したの誰か。

- <a> 荻原重秀 田沼意知 <c> 保科正之 <d> 大岡忠相 <e> 長谷川平蔵

[v] 下線部④の頃に考案されたと推定される、「後家倒し」の異名をもつ農具を何というか。

- <a> 備中鋤 千齒扱 <c> 唐箕 <d> 千石どおし <e> 唐竿

[vi] 下線部⑤の頃に成立した文学・工芸作品はどれか。

- <a> 鈴木春信「弹琴美人」 鈴木牧之「北越雪譜」
<c> 海北友雪「一の谷合戦図屏風」 <d> 狩野探幽「大徳寺方丈襖絵」
<e> 近松門左衛門「冥途の飛脚」

[vii] 下線部⑥は、【史料】(2) においては徳川家康を意味しているが、一般的には家康を祀る神社の名称である。

この神社としての東照宮について正しいものはどれか。

- <a> 徳川秀忠の遺言により、下野国日光と駿河国久能山の2個所に造営された。
 1646年、朝廷から臨時奉幣使が久能山に派遣され、これが5年毎の例幣使の先例となった。
<c> 徳川家光以降、将軍は3年に一度、社参した。
<d> 薬師如来を本地仏とする神仏習合の神社として創建された。
<e> 日光東照宮の本殿・拝殿などが重要文化財に指定されている。

[viii] 下線部⑦の政策について正しいものはどれか。

- く a 〉 新井白石の建言に基づいて第5代将軍の治世に実施された。
- く b 〉 第8代将軍もこの政策を継承し、没年まで変更しなかった。
- く c 〉 金貨・銀貨の金銀含有率は著しく低下した。
- く d 〉 幕末まで、同様の政策がしばしば繰り返された。
- く e 〉 激しい物価下落をもたらした。

B 下記の問い [ix] [x] [xi] の答えを記述解答用紙に漢字で記せ。

[ix] 出羽国雄勝郡で17世紀初期に開坑され、1885年以降は古河鉱業会社が経営した下線部②を何というか。

[x] 下線部④に没したと推定される、「色絵月梅文茶壺」の作者は誰か。

[xi] 【史料】(3)の著者が唱えた原典解釈の方法を何というか。

Ⅲ 次の【史料】1～4を読み、下記の問いA、Bに答えよ。

【史料】1

第二条 今より後、日本国と魯西亜国との境、(1) 島とウルップ島との間にあるへし。(1) 全島は、日本に属し、ウルップ全島、夫より北の方クリル諸島は、魯西亜に属す。カラフト島に至りては、日本国と魯西亜国の間におゐて、界を分たす。是迄仕来の通たるへし。

【史料】2

第一款 大日本国皇帝陛下ハ其後胤ニ至ル迄、現今樺太島即薩哈噠島ノ一部ヲ所領スルノ権理及君主ニ属スル一切ノ権理ヲ、全魯西亜国皇帝陛下ニ譲リ、而今而後樺太全島ハ悉ク魯西亜帝国ニ属シ、²⁾「ラベルーズ」海峡ヲ以テ両国ノ境界トス。

第二款 全魯西亜国皇帝陛下ハ、第一款ニ記セル樺太島即薩哈噠島ノ権理ヲ受シ代トシテ、其ノ後胤ニ至ル迄、現今所領「クリル」群島、即チ第一「シムムシュ」島、・・・第十八「ウルップ」島共計十八島ノ権理及ビ君主ニ属スル一切ノ権利ヲ大日本国皇帝陛下ニ譲リ、而今而後「クリル」全島ハ日本帝国ニ属シ、カムチャッカ地方「ラバツカ」岬ト「シムムシュ」島ノ間ナル海峡ヲ以テ両国ノ境界トス。

【史料】3

戦争は遂に來れり。平和の攪乱は來れり。罪惡の横行は來れり。日本の政府は曰く、其責露国政府に在りと。露国の政府は曰く、其責日本政府に在りと。

是に由て之を觀る。両国政府も亦戦争の忌むべく平和の重んずべきを知る者の如し。少くとも平和攪乱の責任を免れんことを欲する者の如し。其心や多とすべし。而も平和攪乱の責は、両国の政府、若くは其一国の政府遂に之に任ぜざる可らず。然り其實政府に在り、吾人平民は之に与からざる也。

【史料】4

第二条 露西亜帝国政府ハ、日本国カ (3) ニ於テ政事上、軍事上及經濟上ノ卓絶ナル利益ヲ有スルコトヲ承認シ、日本帝国政府カ (3) ニ於テ必要ト認ムル指導、保護及監理ノ措置ヲ執ルニ方リ之ヲ阻礙シ又ハ之ニ干涉セサルコトヲ約ス

第十一条 露西亜国ハ日本海、「オホーツク」海及「ベーリング」海ニ瀕スル露西亜国領地ノ沿岸ニ於ケル漁業權ヲ日本国臣民ニ許与セムカ為日本国ト協定ヲナスヘキコトヲ約ス

A 下記の問い1～8の答えをそれぞれ(あ)～(お)から選び、マーク解答用紙に記せ。

1. 【史料】1の空欄(1)に入る島はどれか。

- (あ) シコタン (い) クナシリ (う) ハボマイ
(え) スイショウ (お) エトロフ

2. 【史料】1が、調印されたのはどこか。

- (あ) 箱館 (い) 神奈川 (う) 下田 (え) 新潟 (お) 長崎

3. 【史料】1の締結に至るまで、当該地域で生じた出来事で、正しいものはどれか。

- (あ) ラクスマンが、アレクサンドル1世の命を受け、津太夫らを伴い根室に來航した。
(い) 【史料】1の条約で、日本は南樺太を領有し、同地域は松前藩の直轄地となった。
(う) 19世紀になって、幕府は樺太探索のために最上徳内を送った。
(え) 蝦夷地御用の近藤重蔵が「大日本恵登呂府」の標柱を立て、幕府が同地を直轄とした。
(お) 千島列島を測量中にとらわれたゴローニンの釈放に、大国屋光太夫が尽力した。

4. 【史料】2の条約の交渉にあたった日本のロシア公使は誰か。

- (あ) 榎本武揚 (い) 黒田清隆 (う) 寺島宗則 (え) 副島種臣 (お) 中村正直

5. 【史料】3が書かれた時期の世論状況を説明するもので、誤っているものはどれか。

- (あ) 与謝野晶子が、「君死にたまふこと勿れ」を雑誌『明星』に発表した。
(い) 「東京朝日新聞」、「二六新報」などは、非戦論を展開した。
(う) 「東京日日新聞」、「国民新聞」などは、外交による解決を説いた。
(え) 実業界は、経済や財政への影響を憂慮して戦争回避を望んだ。
(お) 戸水寛人、小野塚喜平次等東京帝国大学などの7博士が、主戦論を展開した。

6. 【史料】3が書かれた新聞の創刊に加わり、後に日本社会党や日本共産党を結成し、『労農』の創刊にかかわった人物は誰か。

- (あ) 幸徳秋水 (い) 片山潜 (う) 内村鑑三 (え) 堺利彦 (お) 木下尚江

7. 【史料】4の空欄(3)に入る語は何か。

- (あ) 清国 (い) 韓国 (う) 樺太 (え) 満州 (お) 内蒙古

8. 【史料】4は、ロシアによる満州の支配を警戒し、同地域への進出を意図していたアメリカの大統領の斡旋で締結された。その大統領は誰か。

- (あ) G. クリーブランド (い) W. マッキンレー (う) T. ローズベルト
(え) W. H. タフト (お) W. ウイルソン

B 下記の問いa～dの答えを、記述解答用紙に記せ。

a. 【史料】1の条約を調印した、ロシアの極東艦隊司令長官は誰か。

b. 下線部(2)は、現在日本では何海峡というか。海峡名を漢字で記せ。

c. 【史料】3を掲載した新聞は、ある新聞が主張を変えたために、それに同意できない人々が退社して創刊したものである。主張を大きく変えた元の新聞の創刊者の姓名を漢字で記せ。

d. 【史料】4を調印した日本の外務大臣の姓名を漢字で記せ。

Ⅳ 次の【史料】(1)～(4)を読み、下記の問いA、Bに答えよ。

【史料】(1)「朝鮮の友に贈る書」

この世にはどれだけ多く、許し得ない矛盾が矛盾のままに行われているであろう。私は仮りに日本人が朝鮮人の位置に立ったならばといつも思う。愛国の念を標榜し、忠臣を以て任じるこの国民は、貴方がたよりも、もっと高く反逆の旗を翻すにちがいない。われわれの道徳はかねがね、かかる行為を称揚すべき立場にいる。われわれは貴方がたが自国を想う義憤の行いを咎める事に、矛盾を覚えないわけにはゆかぬ。

【史料】(2)

ワシントン会議に対する日本の一般の態度について、もう一つはなほだ不満に感じたのは、私のいわゆる「一切を棄つるの覚悟」が政府にも国民にも、全く欠けていたことである。私は大正十年七月二十三日の『A』に「一切を棄つるの覚悟—太平洋会議に対する我態度」と題する社説を掲げ、日本は「朝鮮、台湾、満州を棄てる、支那から手を引く、樺太も、シベリアもいらぬ。」これだけの覚悟をもって、この会議に臨むのでなければ、必ず失敗する。しかして結局、これらの既得権益も維持し難きにいたるであろうと極論した。

【史料】(3)「政界の回顧と展望」

この一年の政界において、最も著しい出来事は中心点が無くなったということである。五月十五日首相(B)の殺されるまでは、ともかくも議会で多数を擁するの故を以て彼の率いる(C)は、押しも押されぬ政界の中心勢力であった。(B)兇死の結果としてその内閣が総辞職すると、(C)の多数たるに変わるところなくして、政権は遂にこの党に來たらず、しかも人多くこれを怪しみもせぬ。

【史料】(4)「滿蒙問題私見」

欧州大戦により五個の超大国を成形せんとしつつある世界は更に進んで結局一の体系に帰すべき其統制の中心は西洋の代表たる米国と東洋の選手たる日本間の争覇戦に依り決定せらるべし。……

- 1 滿蒙の農産は我國民の糧食問題を解決するに足る。
- 2 (D)の鉄、(E)の石炭等は現下に於ける我重工業の基礎を確立するに足る。
- 3 滿蒙に於ける各種企業は我國現在の有職失業者を救い不況を打開するを得べし。

A 下記の問い1～8の答えをそれぞれイ～ホから選び、マーク解答用紙に記せ。

1. 【史料】(1)の著者の説明として正しいのはどれか。

- イ 『白樺』に参加し、また生活のためにつくられた工芸品の美を評価し、日本民芸館を創設した。
- ロ 『遠野物語』ほかの作品を著し、日本民俗学の創始者として知られた。
- ハ 京都大学教授として、『貧乏物語』などを刊行したが、のちに共産黨員として逮捕された。
- ニ 東京美術学校や日本美術院の創設にかかわり、『東洋の理想』ほかの著作でも知られた。
- ホ 『友情』などの著者として知られ、また「新しき村」を建設するなど人道主義者として知られた。

2. 下線部①の具体例として、適切なのはどれか。

- イ 国権回復運動 □ 五・四運動 ハ 農山漁村経済更正運動
ニ 綴り方運動 ホ 三・一独立運動

3. 下線部②について、正しいのはどれか。

- イ 補助艦の制限が議論されたが、米・英・日の意見対立で失敗した。
□ 国際連盟の設立が決定された。
ハ 四カ国条約が締結され、日英同盟の破棄が決定された。
ニ 英・米・独・日など15カ国が不戦条約に調印した。
ホ 日本の補助艦を対米6.975割とする軍縮条約が調印された。

4. 下線部③において、民政長官をつとめたのは誰か。

- イ 児玉源太郎 □ 後藤新平 ハ 宇垣一成 ニ 南次郎 ホ 団琢磨

5. 下線部④からの撤兵を遅らせる契機となった事件はどれか。

- イ 霧社事件 □ ノモンハン事件 ハ 光州学生事件 ニ 尼港事件 ホ 平頂山事件

6. 下線部⑤の結果成立した内閣の説明として、正しいものをすべて選べ。

- イ 二・二六事件により倒れた。
□ 満州国を承認した。
ハ 国際連盟からの脱退を通告した。
ニ 国体明徴声明を出した。
ホ 「東亜新秩序」建設の声明を出した。

7. 【史料】(3)の著者はまた、次のような政治的主張を述べた人物としても知られている。「いわゆる(F)とは、法律の理論上主権の何人に在りやということは措いてこれを問わず、ただその主権を行用するに当って、主権者は須らく一般民衆の利幅並びに意嚮を重んずるを方針とす可しという主義である。」この人物名と空欄Fに入るべき用語の組み合わせとして正しいのはどれか。

- イ 橘孝三郎 農本主義 □ 大山郁夫 社会主義 ハ 鈴木文治 労資協調主義
ニ 吉野作造 民本主義 ホ 安部磯雄 社会民主主義

8-1. 空欄Dに入るべき地名はどれか。

- イ 撫順 □ ハルビン ハ 大連 ニ 奉天 ホ 鞍山

8-2. 空欄Eに入るべき地名はどれか。

- イ 撫順 □ ハルビン ハ 大連 ニ 奉天 ホ 鞍山

B 下記の問いa～cの答えを、記述解答用紙に漢字で記せ。

a 空欄Aに入る雑誌名はなにか。

b-1 空欄Bに入るべき人物の姓名を記せ。

b-2 空欄Cに入るべき政党名を記せ。

c 【史料】(4)の著者の姓名を記せ。

V 次の【史料】を読み、下記の問いA、Bに答えよ。

【史料】

現在の政治体制の構成がいつできたかときかれれば、私はためらわず一九五五年と答える。つまり、その年の秋におこなわれた社会党統一と保守合同が、現在の政治体制の額縁をつくったのである。もちろん講和条約も⁽¹⁾占領体制も⁽²⁾太平洋戦争も、大正デモクラシーも明治維新も、さかのばれば数かぎりない事件や人間の所産が現在を構成している⁽³⁾にちがいない。しかし、それらが現在になだれこむ大ダムができたのはやはり一九五五年である。将来はさらに新しいダムができるであろうけれども、現在は一九五五年のダムのなかにある。

ところで一九五五年ダムの建設者たちはそれについて統一的設計図や長期的見通しをもっていたわけではなかった。⁽⁴⁾保守党の方では、議席数が総体として減少するにもかかわらず保守二党に分裂しては政権維持の点から不利である、と考えた。社会党は、議席数が増加するにもかかわらず左右二党に分裂しては政権獲得の点から不利であるとみた。すなわち、保守党と社会党の、政権に関する完全に背馳した思惑が、たがいに相手の汽笛に気をせかれて、合同と統一を強行したのである。

(出典) 升味準之輔「一九五五年の政治体制」『思想』1964年6月号。

A 下記の問い1～4の答えをア～オから選び、マーク解答用紙に記せ。

1. 下線部(1)について、誤っている記述はどれか。

- ア アメリカのダレス外交顧問は対日講和からソ連などを除外し単独講和を進めた。
- イ 日本社会党は講和条約の批准をめぐって左右両派に分裂した。
- ウ ソ連や中華人民共和国はいずれも講和会議に招かれなかった。
- エ 日本は朝鮮の独立を承認した。
- オ 沖縄、小笠原諸島、北緯29度以南の南西諸島はアメリカの施政権下におかれた。

2. 下線部(2)について、誤っている記述はどれか。

- ア 連合国による日本占領政策の最高機関として東京に極東委員会が設置された。
- イ 連合国軍最高司令官のマッカーサーは、朝鮮戦争に際して国連軍最高司令官に任じられるが、中国東北地方の爆撃作戦をめぐりトルーマン大統領と対立し、解任された。
- ウ 連合国軍最高司令官総司令部(GHQ)に対する批判は、プレス＝コード(新聞発行綱領)により禁止された。
- エ 婦人参政権の賦与、労働組合の結成奨励、教育制度の自由主義的改革、秘密警察などの廃止、経済機構の民主化の五大改革指令が指示された時の首相は幣原喜重郎であった。
- オ 寄生地主制から農民を解放し、自作農を創設する農地改革が行われた。

3. 下線部(3)について、誤っている記述はどれか。

- ア 連合艦隊司令長官山本五十六の作戦構想のもと、日本海軍の機動部隊が航空機を主力にハワイの真珠湾を拠点とするアメリカ太平洋艦隊の主力を攻撃した。
- イ アメリカ国務長官ハルは、中国からの撤兵や三国同盟の破棄を含むハル＝ノートを提示したが、日本政府との交渉は決裂し、太平洋戦争へと至った。
- ウ 近衛文麿内閣のもと、1942年に総選挙が実施され、政府の援助を受けた推薦候補が絶対多数を獲得し、議会は政府提案に承認を与えるだけの翼賛議会と化した。
- エ 1942年、ミッドウェー島沖で日米の海軍機動部隊同士が戦い、日本は主力空母4隻とその艦載機を失う敗北を喫した。
- オ 1945年9月2日、米戦艦ミズーリ号上で日本政府代表重光葵と軍代表梅津美治郎が降伏文書に署名した。

4. 下線部（4）により生じた長期的な一党支配体制が終焉した時の首相は誰か。

ア 田中角栄 イ 宇野宗佑 ウ 海部俊樹 エ 宮沢喜一 オ 森喜朗

B 55年体制が成立するまでの経緯を、人物、政党および党派の動きを中心に、下記の文に続ける形で、120字以内にまとめ、記述解答用紙に記せ。

造船疑獄事件に対する批判が高まる中で、・・・

〔以 下 余 白〕

